

東海村歴史と未来の交流館開館五周年記念

企画展

七、五、が、け

―藤田東湖と東海村―

会期 令和8年7月18日(土)―令和8年9月27日(日)

場所 東海村歴史と未来の交流館 企画展示室

東海村歴史と未来の交流館

茨城県那珂郡東海村村松 768 番地 38

TEL 029-287-0851 e-mail syougaigakushu@vill.tokai.ibaraki.jp

開館時間 〈平日〉9時～19時 〈土日祝日〉9時～17時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日



企画展

さきがけ

— 藤田東湖と東海村 —

東海村の名前の由来となった「正気歌」。^{せいぎのうた}水戸藩士であった藤田東湖が中国南宋の文天祥の詩に自らの思いを乗せ執筆したこの歌は、幕末維新期の政治家や近代の軍人など様々な人によって敬愛されてきました。

本企画展では、藤田東湖の思いや活動、東海村の歴史について、「さきがけ（＝先取性）」をキーワードにご紹介します。

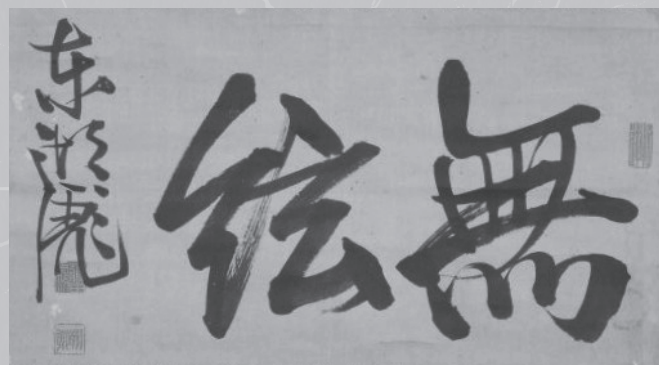
藤田東湖（ふじた とうこ）

1806（文化3）年 - 1855（安政2）年

文化3年、学者で『勸農或問』などで知られる藤田幽谷のもとに生まれました。1827（文政10）年に家督を継ぎ、彰考館・弘道館で学問・教育、郡奉行などをつとめ天保検地に関わり、海防御用掛として戸田忠敬とともに「両田」と称され活躍しました。水戸藩第9代藩主徳川斉昭の忠臣として名を馳せ、ときに幕府から処罰を受けました。安政2年、大地震により亡くなりましたが、「尊攘」の思想は近代にいたるまで大きな影響を及ぼしました。



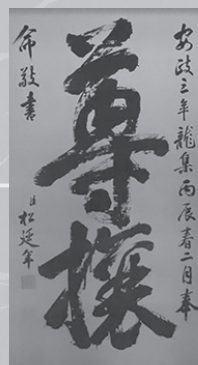
藤田東湖像（上部） 弘道館蔵



「無絃」野崎家塩業歴史館蔵



自然科学研究の「さきがけ」J-PARC（上空からの撮影）提供：J-PARC センター



「尊攘」弘道館蔵

関連イベント

●展示解説

本企画展担当学芸員が展示の見どころをわかりやすく紹介します。

【日時】8月11日（火・祝）11時～12時

9月21日（月・祝）11時～12時

【講師】高増慧学芸員（企画展担当）

【定員】10名

【申込】電話またはメールで申し込み

●古文書講座

「文天祥の正気歌をよむ」

【日時】8月2日（日）10時～11時

【場所】歴史と未来の交流館活動室2

【講師】高増慧学芸員（企画展担当）

【定員】20名

【申込】電話またはメールで申し込み

●検地をしてみよう！

豊臣秀吉の「太閤検地」^{たいこうけんち}で有名な検地。田畑の面積や収量を調査する検地を日本近世史研究者・千葉真由美先生と体験しよう！

【日時】9月5日（土）①11時～12時 ②13時～14時

【場所】歴史と未来の交流館活動室2、交流広場

【講師】茨城大学教育学部千葉真由美先生およびゼミ生

【定員】各回14名

【申込】電話またはメールで申し込み

【申し込み先】

メール：maruhaku@vill.tokai.ibaraki.jp

電話：029-287-0851

東海村歴史と未来の交流館

住所：〒319-1112 茨城県那珂郡東海村村松 768 番地 38

開館時間：平日 9 時～19 時、＜土日祝日＞9 時～17 時

休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）、祝日の翌日